



1.日記

私は相談に乗ります/私は実験をします

お友達のお話を聞くのが大好きな私です。

お友達は女の子で、おまじないが大好きな子です。恋愛多い年頃です。

それと同時に傷つきやすく、信じやすく、親しくなればお話をします。

私は彼女を監視しているつもりはありませんでしたが、悩みの相談として、彼女とよくお話をしました。

連絡手段は携帯電話やパソコンを使った連絡です。

一度会ったことがあるので、なんでも相談をしてくれるみたいです。

一ヶ月目

おまじないやオカルト体験を交えてお話をします。

最初興味本位ですが、効いた、あたったという話をして、体験してもらったところ、お友達はのめり込んで行きました。

おまじないはいろんな人ができるけれど、効く人と効かない人、恋愛にはあまり利かないということをお話しました。

そんな時、彼女は彼氏さんができたみいです。とっても幸せそうにたくさんお話をしてくれます。

年齢、性格、状況を二日に一度きかせてもらいました。

大雑把な彼女には、神経質な彼氏さんは合うのかな、と思ったところ、やはりうまくは行かないみたいです。

彼女によると、十一月は毎年、誰かが離れていくそうです。あと四ヶ月です。

一ヶ月が過ぎそうな頃には、お友達の中では、私が呪術師の簡単なことは出来る人になっていたみたいです。

呪われたら怖そうだと笑いながら話してくれたのは、ちょっと傷つきました。

夏なので、今まで生きてきた怖いお話をしました。

ちょっと見えちゃう程度のものから、友だちから聞いた体験談を織り交ぜました。

こういうお話は面白いですが、体験はしたくないです。

二ヶ月目

彼氏さんとの不穏なことは彼女のメールでよく分かりました。

恋愛には効かないけど、そのかわり周りを良くするからね、と、頼まれたおまじないをすることにしました。

その時には彼女もおまじないに夢中になりました。手軽だからこそハマっちゃうんですね。

でも自分では効かないので、と、私に来ます。

さすがに何十個もこなしていると、私もつかれてきたので、適当にしたとっておいて、しないことが多くなりました。コレが二ヶ月目の半ばです。

例えばいいことがあるという、何日かあとにとってもいいことがあったと喜んで報告してくれました。

お友達が喜ぶ姿は嬉しいです。

三ヶ月目

十月になりました。

お友達は彼氏さんとほぼ縁がきれてしまって、落ち込んでいます。ただつながっているのは、SNSだけだそうです。

励ます方法はないでしょうか。

おまじないをして欲しいと言われたので、やはり何度も言いますが、『恋愛にはききません。お友達は運がわかって、恋愛は全くわからない』といます。

素直にお友達は自分のしたことや方向性を言うので、それをつかむことにしました。

恋愛については、彼女の方からの意見しか聞けないのと、終りが見えてきたのでそれを思っただけで言いました。やっぱり恋愛には効かないみたい。

あと一ヶ月で、彼女の言う十一月です。

せっかくなので、彼女に簡単なアドバイスをすることにしました。

『十一月末頃に異性と別れがあります』ということです。

この頃にはもうすでに彼氏さんとの縁のせいで、彼女はどこかの占い師に『十二月にいいことがある』と言われて、それを信じています。

『十二月は期待しないでください』と伝えました。そのかわり十一月には気をつけて、と何度も言いました。

四ヶ月目

半ばまではスムーズに言っているようです。

けれど彼氏さんとは復縁できそうにありません。

私は『強く強くおまじないをしたと言いましたが、彼氏さんの思いをつなぎとめることは私では不可能です』と言いました。

私のカンがそうだといいました。お友達は落胆しています。十二月に抱いていた妄想も徐々に薄れてきているみたいです。

そのかわり、なにか相談にのるようになりました。

十一月の半ば過ぎ、お友達は同性の方と仲違いをしてしまいました。
落ち込むお友達は、繰り返して『占いがあたっちゃった』といます。
私は、『確実な占い師じゃないから、的確じゃないけど、半分あたっちゃった。末に近かったね』
』といて慰めました。
お友達は復縁ができないらしいですが、これを乗り越えて欲しいです。

五ヶ月目

お友達が期待した十二月、なにもないかと思ったら、年が過ぎようかという時に、彼氏さんとの縁が完璧に切れてしまったメールをもらいました。
十二月はいいことがないがあたってしまったみたいで、彼女は悩んでいます。
私はそろそろいいかなと思って、やめました。

以上です。

2.レポート

実験をはじめることにした。

呪術師でもないが、オカルトは好きなので、それを話しているうちに出来上がった実験。それに使った材料は以下のとおり。

- 1.宗教は大嫌いだが、オカルトが好きで、謎の体験を幾つかしていることは軽くSNSの日記等に載せていた。信じやすい人には、やや特殊存在になる。
- 2.浄化形式のまじないというつつきやすい要素。また、それを誰にも行えるが、した人、かけた人によって効きが違うとはっきりしておく。これで失敗しても成功しても取り方は対象者次第になった。
- 3.信じやすい人。もともと友達、もしくはそれに近ければ近いほど親身にいろんなことを話してくれるし、話したことを忘れる。

一ヶ月目の成果。

具体的に、彼女の環境とそれを取り巻く人たちの性格、そして私の呪術的なものに興味を持ってもらった。

大変信じやすく、そのかわり字`分でも話すのに、そのことを忘れていた。

十一月に誰かが離れていくというのが彼女の刷り込み、もしくは大きなキーワード。

小さなオカルト体験談が、彼女の興味を引く材料になった。

二ヶ月目の成果。

彼女は恋人とうまくいかない、それにとまってヤル気がなく、頼みの綱として私を利用した。何十個もおまじないを実行したとなれば、それを報告して、どのように作用するか何個も話せば、どれかいくつはあたりだろう。

彼女は単純なトリックに気づいていない。彼女は徐々に、スピリチュアル、パワーストーンに興味を持った。

事前に恋愛は聞かないといったことが功を奏しているらしい。外れるのも完全な呪術師ではないからと信じきっている。

どこかで読んだ、人間はいいものを信じようとする傾向にある。

恋人ができたと聞いたので、恋愛方面はおまじないは効かないということを強く言っておいた。

三ヶ月目の成果。

簡単な実験だが、十一月に本当に何かあればどう変わるのかが知りたい。

恋人と関係はかなり悪化し、いつ縁が切れてもおかしくなかったため、十一月の末に異性との別

れがあると強く何度も言った。

異性にしたのは、恋人がそのひとつになるかもしれないと思ったのと、信憑性を持たせるため。占い師に言われた『十二月にいいことがある』を覆すことはできないかと、十二月には何もないと何度も言っておいた。

恋人との中が良くなるのは十二月だと信じようとしているが、無理が見えたからだった。

この調子なら恋人との仲は悪くなり、なくなるはず。

悪いことが重なればそれに伴う傾向を見てみたい。

四ヶ月目の成果。

おまじないはもはや私にしかできない呪術だと思い切っているのだから、利用することにした。

周りの人にもいい方向でかけていると説明する。

私が成功する理由は、素質であり、彼女には呪術の素質が皆無と説明した。

ここで私は彼女にとって、一般よりもやや上の呪術師的存在になったようだ。

彼女のSNSの日記には、おまじないが頻繁に書かれていた。

だれでも簡単にできるし、周りの困った人のために気休めで出来るコレは、周りの人の気を引くのにちょうどいいらしく、おまじないをしたと報告する彼女の日記には、対象者が嬉しいとコメントしている。

末になるかならないかの時、彼女は連絡をしてきた。

同性との友だちとこっぴどく別れてしまった。

予言と称した異性ではなかったが、そこは自分の失敗だと認めた上で、彼女を慰めた。

五ヶ月目

十二月も過ぎた頃、恋人との縁がすっぱり切れたことがわかった。

彼女は完全にスピリチュアルに頼りすぎていて、パワースポットに旅行に行き、偶然が偶然をよんだ事で、盲信しすぎてしまった。

これ以上努力や改善をせず、眼に見えないものに頼りすぎるのは危ないので、離れていようかと思う。

信じやすい人がたまたまいたからできたが、小さいことも含めて、非常に占いにたより安く、その言葉の言うとおりに行く事がわかった。

おもしろ半分が続けていた半年だったが、思いの外人間操作、その心理がわかった。

また、とても信じやすい人物に出会い、その人にも試したが、常に言葉に左右され、呪術という言葉が頻繁に出てくる。

呪術ができませんと言い切っていないのが、彼女たちを左右するキーワードらしい。

途中、運勢をネットで無料で見るという人がいたので、身の上を辛いことがあったと嘘でぬり

たくって送ったら、帰ってきた答えがそれに比例したものであったので、メモする程度にした。
マインドコントロールの個人的な実験は以上。